

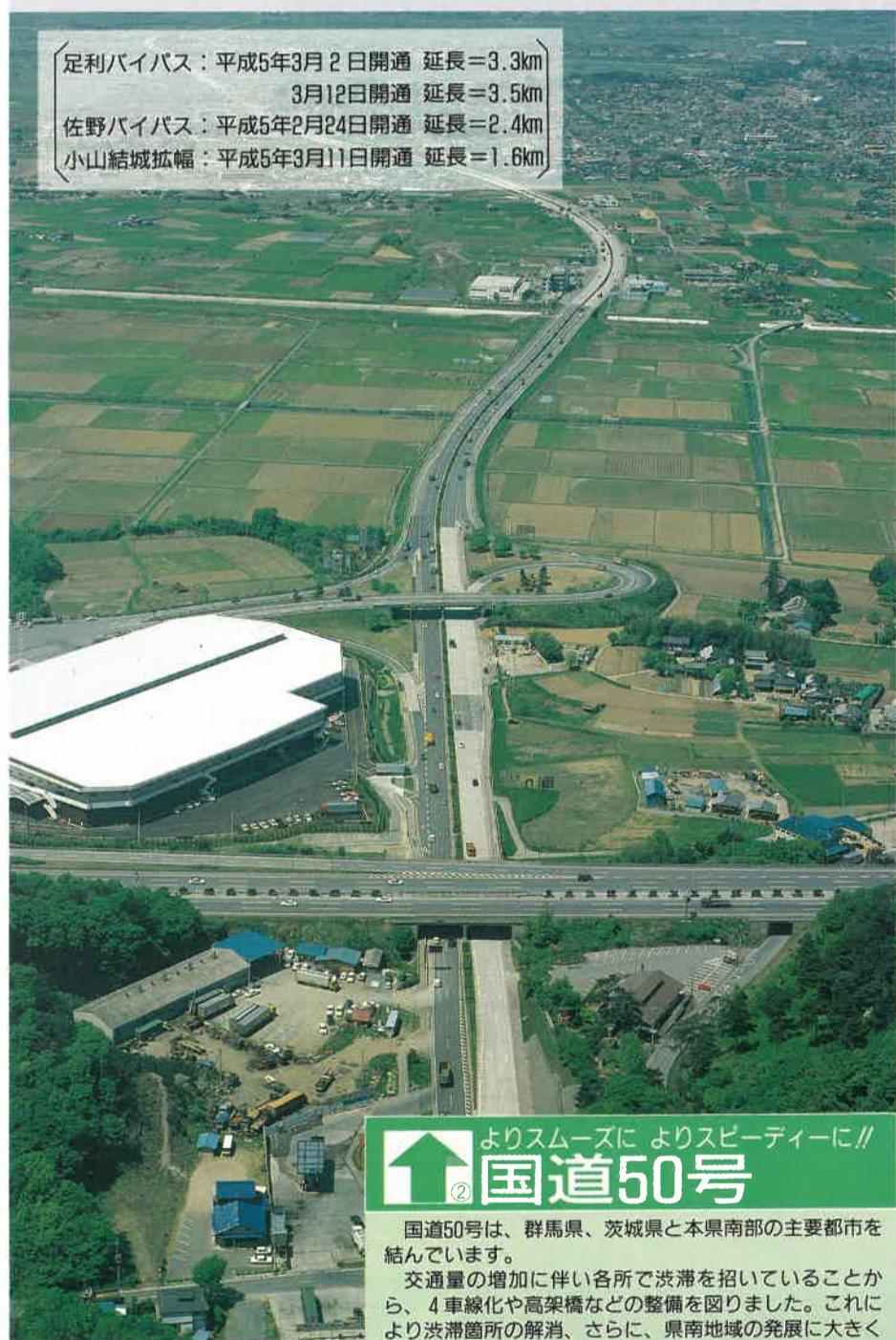


県民だより

第53号

●1993年3月24日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市塙田1丁目1番20号 ☎0286-23-2158 ●県人口/1,968,053人/男980,849人/女987,204人●世帯数602,523世帯(1993年2月1日現在)

とちぎの道路この1年 力強い県土づくりのために

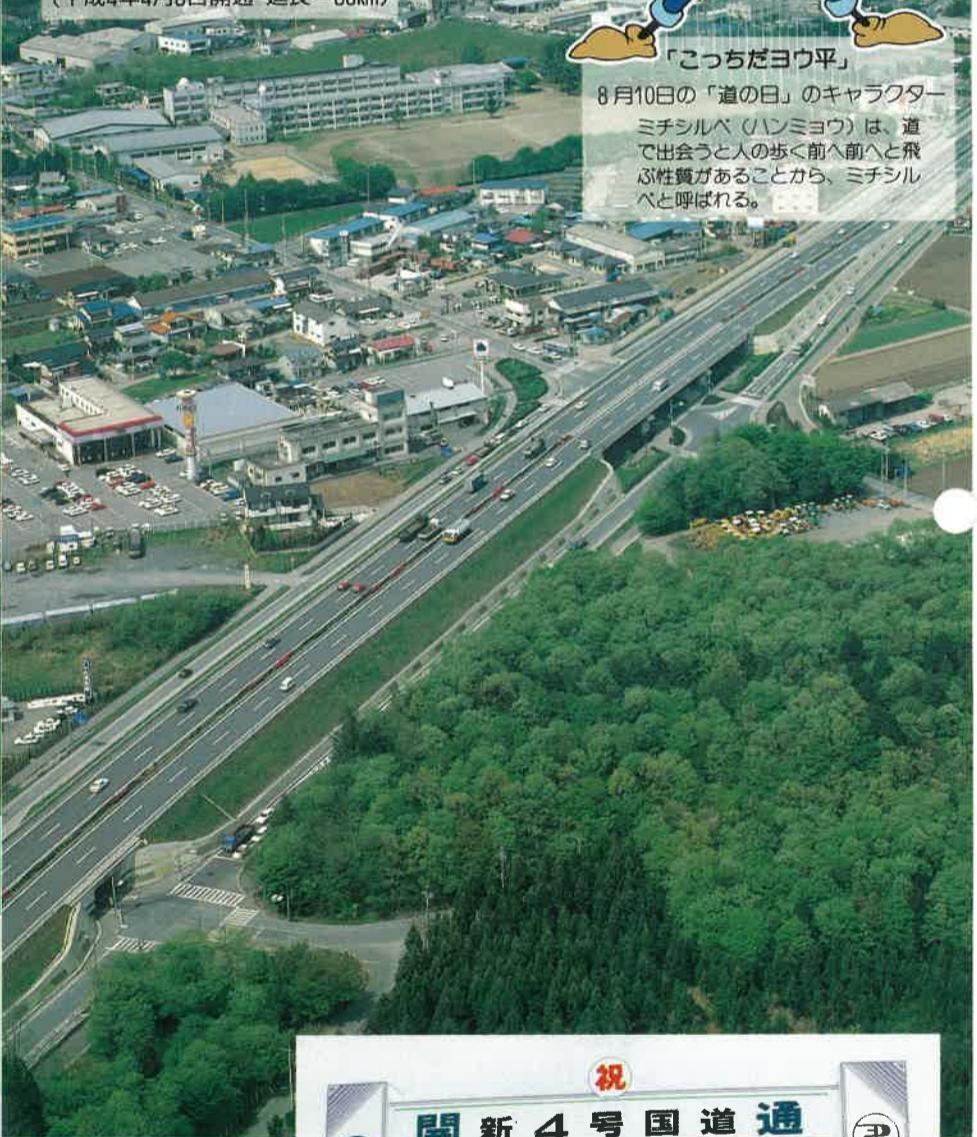


足利バイパス: 平成5年3月2日開通 延長=3.3km
3月12日開通 延長=3.5km
佐野バイパス: 平成5年2月24日開通 延長=2.4km
小山結城拡幅: 平成5年3月11日開通 延長=1.6km

日本最長のバイパス 新4号国道

古河~小山区間(10km)の完成により、埼玉県越谷市から宇都宮市までの全線が開通しました。
本県の交通ネットワークが強化されるとともに、首都圏との連絡時間もさらに短縮され、産業・経済の発展がますます期待されます。

(平成4年4月8日開通 延長=80km)



「こっちだヨウ平」
8月10日の「道の日」のキャラクター
ミチルベ(ハンミョウ)は、道で出会うと人の歩く前へ前へと飛ぶ性質があることから、ミチルベと呼ばれる。

よりスムーズに、よりスピーディーに!! 国道50号

国道50号は、群馬県、茨城県と本県南部の主要都市を結んでいます。
交通量の増加に伴い各所で渋滞を招いていることから、4車線化や高架橋などの整備を図りました。これにより渋滞箇所の解消、さらに、県南地域の発展に大きく貢献するものと期待されます。

21世紀へ、新たな時代の扉を開こうとする今、社会環境はめまぐるしい変化を続けています。

私たちは、こうした状況の中、本県の持つ美しく豊かな自然や恵まれた地理的条件、産業や文化の蓄積などの発展の可能性を十分に引き出し、次代へと引き継いでいかなければなりません。

県では、来るべき21世紀における「北関東の時代」の実現に向けて、「とちぎ新時代創造計画」のなかで、県土づくりの基本戦略として「北関東クロスコリドール構想」をうちだし、積極的な地域整備に取り組

んでいます。
平成4年度には、「道路整備の将来ビジョン」や「第11次道路整備五箇年計画栃木県計画」を策定するとともに、多くの道路整備を進めてまいりました。

ここに、皆さまのご協力により、本年度完成したとちぎの道路の一部をご紹介いたします。

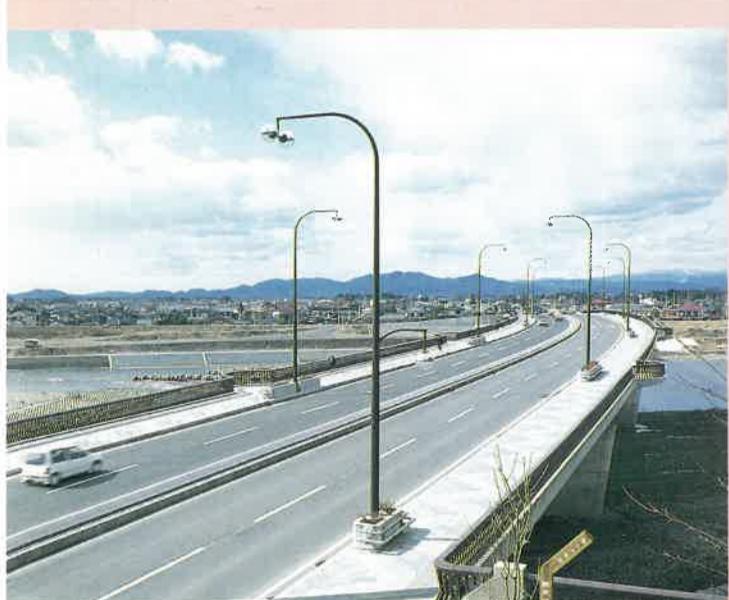
今後とも、「北関東クロスコリドール構想」の実現に向けて、さらに道路網の整備に努めてまいりたいと考えてありますので、県民の皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。



(新4号国道開通式 左から4人目が渡辺知事)

地域を育むみちづくり

▶ 県土木部道路建設課 (☎0286-23-2408)



開通 橋長=263m
大きな流れや歴史ある



⑪鬼怒通り高架橋 (宇都宮市・県道宇都宮向田線)
(平成5年3月29日開通予定 橋長=404m)
峰町交差点の朝夕の慢性的な渋滞を大幅に緩和するとともに、JR宇都宮駅東口の新しいシンボルとなります。



⑩幸来橋 (栃木市・県道栃木田沼線)
(平成4年11月1日開通 橋長=147m)
栃木市の中心を流れる巴波川の歴史的な風景に調和し、市のシンボルになっています。



⑪豊田バイパスと並木大橋 (今市市・県道今市矢板線)
(平成4年8月31日開通 延長=2.5km 橋長=209m)
国道119号と121号を結ぶこのバイパスは観光シーズンの今市市街地の渋滞を解消しました。並木大橋は、全体を1本の杉の木にイメージし、たもとの広場を宿場町風に仕上げ、市の歴史や周囲の風景に調和しています。



⑫鬼怒川バイパス (藤原町・国道121号)
(平成4年10月1日開通 延長=7.0km (有料道路区間1.9kmを含む))
全国有数の温泉郷である鬼怒川におけるバイパスの完成は、休日や観光シーズンの渋滞緩和や地域の活性化に大いに役立っています。



⑬山あげ大橋 (烏山町・国道294号)
(平成5年5月開通予定 橋長=246m)
重要無形文化財に指定されている「山あげ祭り」にちなんで名付けられたこの橋は、地震に強い『免震設計』という新しい設計方法を取り入れています。



⑭玉生バイパス (塙谷町・県道今市矢板線)
(平成5年1月22日開通 延長=3.9km)
⑮茂木バイパス (茂木町・国道294号)
(平成4年12月24日開通 延長=2.4km)
各地域で整備の進むバイパスは、道路の狭い部分や急カーブ等を解消し、地域経済の発展と、住民の快適で安全な生活の確保に貢献しています。



活力ある地域づくりのために

とちぎの花

花束はカーネーションで…



赤、黄、ピンクなど、お花屋さんを美しく飾るカーネーションは、南ヨーロッパ、西アジア原産で、その後アメリカ、オランダ等で品種改良がなされ、毎年多くの品種が日本に入って来ています。

本県での生産は、氏家町を中心に、高根沢町、栗野町など県内各地で年間約1,600万本の生産がなされています。

この「栃木のカーネーション」は、「関東・東海花の展覧会」や各種の展覧会等で上位入賞しており、その安定した品質は、県内外から高く評価されています。

▶県首都圏農業課(☎0286-23-2328)

とちぎ県を知る

一統計から見た栃木県ー

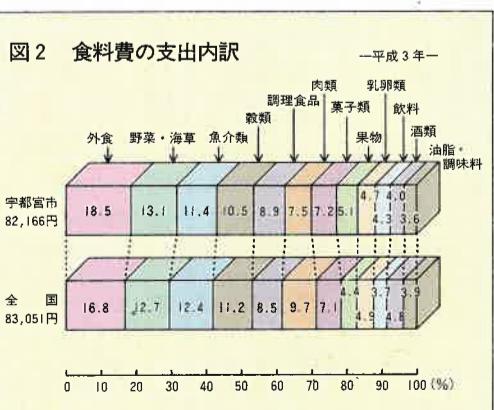
所得水準が向上し、グルメブームや高級化志向など、私たちの暮らしは豊かになったと言われていますが、皆さんのご家庭はいかがでしょうか。最近では、バブル崩壊による不景気の影響が家計にも現れているようですが、総務庁の平成3年の家計調査の結果から、本県(宇都宮市)の暮らしぶりを見てみましょう。

勤労者世帯(調査世帯主平均年齢43.6歳、平均人数3.65人)における1世帯当たりの年平均1ヶ月間の実収入(税込)はおよそ55万円。そのうち消費支出は36万円です。金額の高い順に見てみると(図1)、食料費が8万2千円ともっとも大きい割合を占めています。続いて教養娯楽費が3万5千円。中でもゴルフ用品をはじめ、運動用具類にかける費用が非常に高いのが目立ちます。交通・通信費は3万1千円で、そのうち自動車維持費が高く、本県の自動車保有率の高さを反映しています。その他、被服費は2万8千円、住居費は2万3千円、光熱費は1万8千円、教育費は1万7千円、家具・家事用品費は1万4千円、保健医療費は9千円となっています。また、交際費が3万8千円と、全国に比べて特に高いという特徴が見られます。

さらに、食料費を細かく見てみると(図2)、全国と比べて魚介類、肉類、卵類などの消費が少なく、野菜、果物、飲料がやや多くなっています。酒類は少ない

ほうですが、その中でウイスキーの消費は全国第3位。外食の割合も高くなっています。

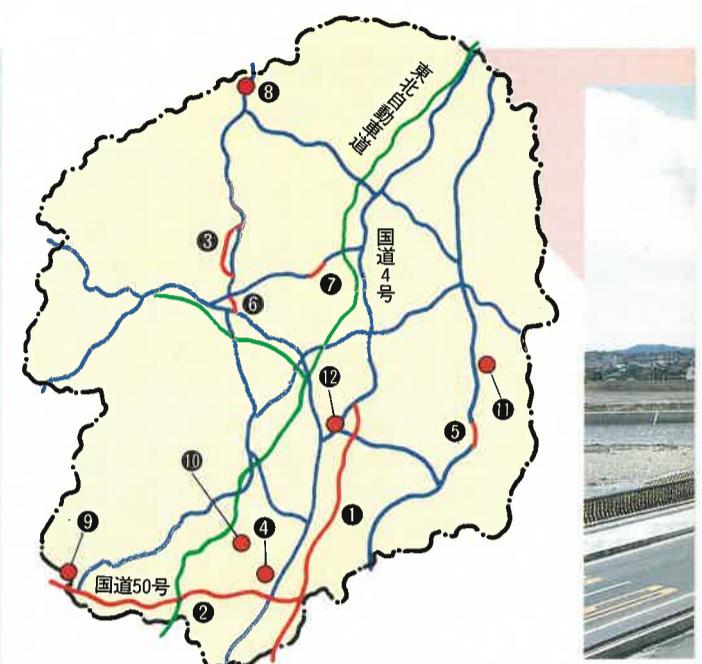
このような消費の傾向から、本県では、活発なレジャー活動を行い、衣・住の充実にも気を配った豊かな生活をしているようです。



▶統計に関する御相談は「統計資料室」(県庁本館2階北側☎0286-23-2255)へ。

活力ある県

快適で安全な環境づくりのために



②緑橋(足利市・県道緑町山辺停車場線)(平成4年4月13日)
足利市の中心部の渋滞を緩和とともに、渡良瀬川の雄町並みに調和した新しい風景をかもしだしています。



③横川パーキング(藤原町・国道121号)
(平成4年11月5日開通 面積=3400m²)
駐車場・トイレ・あづまやなどの休憩施設や案内板などを備え、ドライバーの皆さんに快適な道路空間を提供しています。



情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市塙田1-1-20

催し

案内

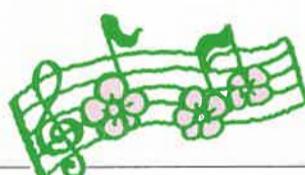
県子ども総合科学館 15回企画展「音と遊ぼう」

私たちにとって身近な存在である「音」を取り上げ、実験ショーや音を使った楽しい遊びを通して、音の本質や性質を紹介します。

- ▶期間 4/11(日)まで開催中
- ▶休館日 祝日を除く毎週月曜日、毎月第4木曜日
- ▶時間 9:30~16:30(入館は16:00まで)
- ▶入館料 大人500円 子ども200円
- ▶問合せ 県子ども総合科学館 (☎0286-59-5555)

県営公園「緑の相談所」の催し

- ▶中央公園緑の相談所 (☎0286-36-7621)
4/6(火)~4/18(日)
「春の県営公園花散歩展」
- ▶井頭公園緑の相談所 (☎0285-82-4475)
3/29(月)まで
「春の井頭公園写真展」
- ▶那須野が原公園緑の相談所 (☎0287-36-1220)
3/28(日)まで
「地名の由来・植物とのかかわり」



事業主の皆さん、RCS (社内コミュニケーション診断)をご利用ください!

技術革新や高齢化の進展などにより、経営環境や労働者の生活環境は大きく変化し続けています。より良い労使関係を維持していくためには、従業員の意識やニーズを把握することが必要です。

こういった状況に柔軟に対応していくために、RCS(社内コミュニケーション診断)によりコンピュータ処理された客観的な結果を参考しながら、的確な労務改善対策を立てることが出来ます。

診断にかかる費用は無料で、所要時間は約40分です。

- ▶問合せ 各労政事務所又は県労政課 (☎0286-23-3217)

国民年金保険料額が変わります —4月から10,500円に—

国民年金の保険料が、今年の4月から1ヶ月10,500円に改定されます。

この改定は、国民年金制度の収入と支出との調整を目的とし、毎年の物価上昇に伴う年金給付改定分を考慮して決められます。

保険料は、毎月きちんと納めましょう。

- ▶問合せ 各市町村役場の国民年金担当課
又は県国民年金課 (☎0286-23-3146)

栃木県では、
ここがスパイクタイヤ
使用禁止の指定地域です



宇都宮市

鹿沼市

日光市

今市市

大田原市

矢板市

黒磯市

上河内村

河内町

芳賀町

藤原町

塩谷町

氏家町

高根沢町

喜連川町

那須町

西那須野町

塩原町

—スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律—

○指定地域内で積雪・凍結以外の道路をスパイクタイヤで走行すると、10万円以下の罰金が科せられます。

○大型自動車等に対するスパイクタイヤの使用禁止・罰則の規定は、平成5年4月1日から適用となります。

- ▶問合せ 各市町村公害担当課又は県公害課 (☎0286-23-3190)

県のシンボル紹介

(県民の歌)



昭和37年12月25日告示

県民の郷土愛を高めるため、県章とともに県内在住者と本県出身者から公募し、選定委員会で選定されました。

まず歌詞を募集し、佐野市の岡きよしさんの作品が、次にその詞に対する曲を募集し、足利市出身の川島博さんの作品が採用されました。選定委員会で補作された作品を、三浦洸一・安西

愛子両氏の歌によりレコードに吹き込み、普及のため広く配布しました。

その後、昭和63年に小野崎孝輔さんにより現代風にアレンジし、ダ・カーポ(柳原広子さんは佐野市出身)の歌によるカセットテープを作成・配布して、より親しみのもてる県民の歌として愛されています。

県政テレビ番組 ウィークリー栃木

県内各地のホットな話題を私たちがレポートします。
ヨロシクネ~!!



MINAMI



高松しげお



相馬 宏美

毎週木曜日
午前8時30分~8時45分
テレビ東京12チャンネル

- 3月25日 「農村と消費者をつなぐ~動く消費者教室~」(氏家町ほか)
- 4月1日 「知事、平成5年度予算を語る」(宇都宮市/手話)

県政ラジオ番組(栃木放送)

文字放送

- 県民の窓 毎週日曜日~金曜日 午後0時15分~0時30分

- 県庁ダイアリー 毎週月曜日~土曜日 午前8時42分~8時47分

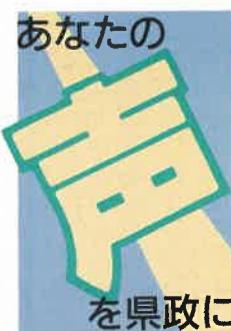
- 県政アラカルト 「知事さんこんにちは」 毎月第3日曜日 午前9時15分~9時45分



- 毎日午前6時~午後12時 1チャンネル(550#)

- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放映しています。

- 文字放送を見るには… 文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビか、文字放送専用アダプターが必要です。



- 県政についてのご意見・ご要望・日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。

- 県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけしています。是非ご利用ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 小山出張相談室 ☎0285-22-9164
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555